

WTO非公式閣僚会合の結果概要

平成20年1月
農林水産省

I 日時: 1月26日(土)12:30~15:00
場所: スイス・ダボス

II 出席者:

スイス(ロイタード経済大臣(主催))

日本(若林農水大臣、甘利経産大臣)、豪州(クリーン貿易大臣)、ブラジル(アモリン外務大臣)、カナダ、中国、コロンビア、エジプト、EC(マンデルソン貿易委員)、インド(ナート商工大臣)、韓国、レソト、パキスタン、ペルー、南アフリカ、米国(シュワブ通商代表)、ラミーWTO事務局長

III 概要:

1. WTO非公式閣僚会合

- (1) ダボス会議の場を活用して、WTO非公式閣僚会合が開催。今後のプロセスを中心に意見交換。
- (2) 会合での議論を踏まえ、議長(ロイタード・スイス経済大臣)より、次の取りまとめ。
 - ① 各国が交渉の年内妥結に強くコミットしている。
 - ② イースター(3月23日)頃にモダリティ合意のための閣僚会合を開催することを目指して、それまでに閣僚間で議論すべき事項を事務レベルでしっかり絞り込む必要がある。
 - ③ 多くの国は、農業・NAMA以外の分野(サービス、ルール等)の準備も必要と述べた。

2. その他

その他、ラミーWTO事務局長、マンデルソン・EC貿易委員、ロイタード・スイス経済大臣と二国間会合を実施。

(以上)